

## 運輸労連『第51回青年女性全国交流会』第3回実行委員会の報告書

日新労組 上田文華

表題の件、下記の通りご報告いたします。

### 記

1. 日時：2023年8月25日（金）15時～17時
2. 場所：運輸労連中央本部（全日通霞が関ビル7階会議室）
3. 出席者：高浦・大藏（全日通）、菅野（ヤマト運輸）、野原・國分（トナミ運輸）、大田（JP ロジスティクス）、森田（名鉄運輸）、小柴・川原（全新潟運輸）、平野（東京）、上田（神奈川）、銘苅（愛知）、塩山（大阪）、世永・今井・吉岡・畦地（中央本部）
4. 討議事項
  - 1) 第51回青年女性全国交流集会の総括
    - a. アンケート集約結果
      - 交流集会への参加回数  
初参加 56.7%、2回目 31.7%、3回目 1.7%、4回以上 10.0%
      - 組合での役職  
執行員 20.0%、青年女性組織（青年部役員） 53.3%、組合員 20.0%、その他 6.7%
      - 集会全体について  
よかった 73.3%、まあまあよかった 21.7%、普通 5.0%、よくなかった 0.0%
        - ・集合形式でできればよかった
        - ・タイムスケジュールがよかった
        - ・他の労組の意見が聞けてよかった
        - ・土曜日が潰れるのがあまり好きではない
        - ・全国の方と楽しく交流ができよかった
        - ・時間が長い
        - ・組合活動に意識が高くびっくりした
        - ・今後の課題である男性の育児休業についてグループ等討論ができてよかった
        - ・ブレイクアウトルームでの討議など時間が足りずもっと話したかった
        - ・WEBでの開催だったため移動がなく両立することができた etc
      - 講義について  
よかった 63.3%、まあまあよかった 26.7%、普通 6.7%、よくなかった 3.3%
        - ・今回の講演を聞いてジェンダーについて興味を持つことができた

- ・女性比率を上げられるように頑張りたい
  - ・女性も積極的に参加していかなければならない
  - ・時間配分が気になった
  - ・向き合っていく問題の再確認ができた etc
- 体験学習（ヨガ）について
- よかった 61.7%、まあまあよかった 28.3%、普通 10.0%、よくなかった 0.0%
- ・身体を動かしてよかった
  - ・昼一で眠たくなった
  - ・椅子がある前提で始まったのが少し残念だった
  - ・リモートではなく対面で教わりたい
  - ・分散会前のいい時間となった etc
- 分散会について
- （テーマ1：労働組合を活性化させるためには  
 テーマ2：男性の育児休業取得率を上げるためには）
- よかった 80.0%、まあまあよかった 11.7%、普通 8.3%、よくなかった 0.0%
- ・違う会社違う地域なのにとっても楽しく話し合いができて楽しかった
  - ・分散会をするのはいいがフィードバックがほしい。好評も割愛されてしまうくらいならテーマを一つにしてじっくり話すべき。
  - ・雑談も交えながらの話し合いだったので、時間が足りない場面もあった。
  - ・育休に関してマイナスのイメージがあったが、今回の分散会でプラスのイメージになった
  - ・少人数だったので一人ひとりの意見をよく聞くことができた。ただ、話し合う時間がもう少し長くもよかった。 etc
- 開催形態（WEB開催）について
- よかった 55.0%、まあまあよかった 25.0%、普通 15.0%、よくなかった 5.0%
- ・移動などがいないため、気軽に参加できてよかった
  - ・分散会が難しかったので集合形式で行いたい
  - ・間に小休憩があればよかった
  - ・対面のほうがもっと交流を深められたと思う etc
- 今後の青年女性全国交流集會に望むこと
- ・対面で行いたい
  - ・沖縄でやりたい
  - ・WEBと対面を併用してほしい
  - ・バーベキューなどの交流がしたい
  - ・半日開催がいい単組間を超えた意見交換の場を引き続き作ってほしい  
 etc

b. 分散会討議 各班の討議内容メモ

各班で話し合った内容を発表し、反省点や改善点をも交えながら振り返りを行った。

c. 意見交換

2) 今後の開催形態、開催内容等について

Web アンケート集約結果を見ると、対面での開催を希望する声が多くあるため次回の開催形態を再検討した。

- ・コロナ前に現地で協力してもらっていた層が、現在は参加していないため、いざ対面形式で開催しても参加者が少ないと困る。
- ・WEB 開催になってからは女性比率が上がった。対面開催にするとまた下がることも懸念される。
- ・開催地の変更。全国から集まりやすい場所（新潟⇒東京？）。
- ・開催日数の変更。（コロナ以前、参加者は2泊3日、実行委員は3泊4日で行っていたが、1泊分短縮を検討）
- ・対面とWEBを併用した場合、温度差が生まれるため開催日を分けたほうがいい。

3) 各組織での青年女性活動について（取組内容、今後の活動のあり方など）

- ・WEB 併用で問題なく会議を行えている
- ・休日に行う組合活動について、反対意見もあるが、平日では確保できる時間も限られているため現実的ではない。
- ・宿泊型は行っていない。

以上

